京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐべからず

●埃及農業銀行(二)

ドクトル、オブ、フヒロソフヒー　佐久間秀雄

除する處は第三の政府が私立銀行を保證補助すると同時に之れに嚴重なる監督を加ふるの制度也。此の制度は近年クロマー卿に依りて埃及に實施せられたるが、其の成績甚だ良好にして參考とすべき節多し。勿論其の實施されしは一九〇二年六月以來の事なるのみならず、其の間埃及にては未曾有の豊作を見たる折柄なれば、同制度は未だ實驗時代にありと云ふを免れず、即ち其の創業の任に當り、且つ其の成功を誇るクロマー卿自身も亦此の事實を認識するに躊躇せざる處なりとす、先に米國の比律賓委員が此島に於ける農民の爲め適當なる金融機關を施すの必要を認むるや、同島政府の通貨課長たるイー、ダブリウ、ケンメラー氏を特に埃及に派遣して同國農業銀行制度を調査せしむ、氏乃ち命を奉じて親しく實地につきて研究し且つ諸邦の制度を參考して此島に於ける農業銀行に對する一案を提出せり、掲げて比律賓委員年報(一九〇八年)にあり。次に記する處は專ら同氏の埃及農業銀行に關する復命報告書に基けるもの也。若し殖民地農業金融に興味を有する人々の參考とならば記者の幸也。

二

予は今埃及農業銀行の事を叙するに當りて先づ同行創立前の狀態創立の由來及び營業方法を記し、然る後同行の成蹟を三段に區別して説述する所あるべし。即ち同行の設立に由りて農民が如何なる利益を受けたるか銀行は其の營業に由りて如何なる利潤を收め得たるか、而して之れが保證補助の任に當れる政府は別に財政上損耗を見ざりしか、是れ也。以上三點に就て孰れも滿足を表するを見ば以て埃及流の農業銀行が甚だ有用有益なる殖民地農業の金融機關たるを證據立てしものと云はざるべからず。

英國が單獨にて埃及統治の任に當りし一八八三年以前に於ける埃及農民の狀態は極めて憐れむべきものなりき。一方には收斂飽くなき不正なる收税吏の虐待を蒙むり、他方にはジャイロック流の非道なる高利貸の爲めに苦しめられ、實に腹背に火を控ゆる有樣にてありたり、然かも收税吏と高利貸とが互に結托するに至つて其の不幸一層甚しきを致せり、即ち前者は不時に來つて亂暴にも納税を逼り、若し命に應せざれば之れに笞刑を加ふべしと威嚇し、其機に乘じて高利貸は非常の高利を以て資金の融通を勸むるに至つては、農民は勢ひ一時の苦痛を免れんが爲め高利を借用する也。此の如き場合には利子は年六割に達し、また賃借の半額或は其の以下の價格にて「青田」を賣る事あり、而して利子支拂期限に達せる頃を見計らひ收税吏は再び來つて納税を强ひ農民をして債務履行に由なからしむ、其の結果遂暬は一層慘酷なる條件の下に書き換へらる、此の如くにして農民は遂に高利貸の桎梏を脱し能はざる也、之れ殆んど小農一般の狀況なりしが或人の調査にては金利は二割五分乃至廿割の間を往來し、四割乃至五割のものは最も普通なりと云ふ、英國が統治の任に當り秕政を改革してより收税吏の不正虐待は漸次其跡を絕つに至れりと雖も、金利の高率なるは一八九五年頃にも依然として變せざりき。

今埃及に於ける田畑の所有者並に農民の負債に關する一八九四、一九〇二兩年の對照表に由りて左の事實を知るを得。

(一)一八九四年に於ける土地所有者の七割八分は五フエッダン(畧我二町歩餘以下)の小地主なりしが一九〇二年には八割五分となれり、即ち小地主の數增加するの形勢なる事。(二)一八九二年に於ける田畑總面積の一割九分八厘は五フエッダン以下(略我二町余)の小地主の所有に係りしが一九〇二年の比數は二割二分七厘に增加せり。即ち小地主の所有する田畑の面積は甚だ小なれども之れ又增加の趨勢なる事。(三)所有者の大小諸般に通じて抵當となる土地の比例は田畑所有者の大小と比例し兩年度共五十フエッダン以上(我廿町余)の田地所有者の抵當田畑比數は五フエッダン以下(畧我二町余)の所有者のに比し略六倍に相當せる事。(四)一八九四年乃至一九〇二年に於ける抵當田畑は大增加を見たるが、就中小地主間に於て特に增加の大なりし事是れ也而して高利貸が其の暴威を逞ふせるは實に小地主の間にあり。(未完)

○　夕闇生

小猫埋めて名殘に植ゐし杉苗に今朝淋しくも五月雨の降る

くいもりの初心らしきを笑はれて姉にそむけば不如歸啼く

俳句

梅●

梅咲て伏籠に香を疎みけり　旦水

梅暮れて鋼鉢を聞く離哉

東や耶馬喬に梅の咲けらし

朧●

朧夜や居風呂を出る女あり　同

船を行る灯朧を流れけり

縱ふりし枳殼垣の朧なる

田螺●

川蜷の田螺を誘ふ春方哉　同

同久菜の菖蒲芽を張る田螺哉

田螺和主は例の遅吟哉

春風●

笹船の行衛を東風に見やる哉　同

瓢を買ふ心ごなりぬ春の風

春風や捨てし文殻を弄ぶ

山吹●

山吹の露や砌の若青き　同

山吹に廃久しき尼の君

山吹や常に見過す藪の中

柳●

鐘遠し湖村の柳暮るゝ頃　同

かりそめに舟繋いだる柳哉

眠足りて門の柳に對しけり

佐倉宗吾

(四十四)　眞龍齋貞水講演

この戸永六郎兵衛と謂ふ人は、御先代加賀守樣の御時分には、御小姓を勤めて居られまして、誠に能く物に通じて御察しが宜いッ只今は御出世あはして、上の御御役、羽振の宜い御方で、何事も阿諛のない人でございますから、御前延、進み出して　六「恐れながら君の御怒り御道理のやうには候へども御領分の百姓なる者が江戸表まで罷り上りまして、御駕籠訴に及ぶと云ふ事は是れ容易ならざる大事、一應は御聽取り遊はして然るべくと存じまする、只無禮なる者と御憤り遊ばさるのは、些と御輕にはございますまいか、近頃御主君には將軍家の御奉公に依て御國表の御政治は、城代堀田玄蕃に御任せある事なれば、其御國政に於て、如何なる誤りあるやも計り難きものなり、去れば一通り御糺しあつて、斯き所は採用ゐに相成りて、惡しき所は御矯正に相成る儀は御先代加賀守樣の御仁政に基く次第と存じ奉る、民あつての領主、領主あつての民にて候、恐れながら主君は親なり、民は子なり、親子の間相睦みますを以て、事成就いたすと存じ奉る、和漢兩朝とも、其民を斥げ、其身一人とめるは、是れ亂の基なり、よく〱民百姓の意のある所を御聽き遊ばし、只管御先代樣の御仁政に基き遊ばすこと、然るべきやう存じ奉ります」と、戸永六郎兵衛が滿面蒼白に成り、兩眼血走つて、御家を思ふ忠義の念、面に現はれました時に上野介ほどの御狎狒つよき御方が　上「然らば如何に取計らうか」と御諮ひに成つた　六「左樣にございまする、堀田大和を召されまして大和に仰せ付けられて然るべく存じまするど申し上げると　上「然らば大和を召せ　六「ハッ」、大和は當年十九歲の弱年者、繼上下を着けて、御主君の御前に罷り出で　大「ホ、ホーツ　上「大和ッ　大「ハ、ハアーッ　上「唯今領分百姓、予が登城の途中、駕籠訴に及び、重々不屆なるに依り、成敗に及ばんと存せしも、戸永六郎兵衛いろ〱と取做すに依て、其百姓共の願ひの趣、如何なる事か、其方聽き取り、宜しく取計へ　大「ホ、ホーッ、有難き仕合に存じ奉る、不肖大和に、斯る大命くだりし事、武門の面目、身の冥加に候へど、未だ弱年の者なるが故に、領分百姓、その他御家中の人々に於ても、大和は如何と氣遣うこと必定なり、就きましては、今日は主君の御發に依て御勝手勤なる叔父川越播磨、老人なれど彼を添役の儀仰せ付けられたく存じ奉る　上「オウ其儀は許す、」是は大和が偉いのだ何しろ自分の年が弱いから、重量がないと、已を知るのが偉い、心ある家來は皆な感心をした、大抵の者なら、是だけの事を吩咐けられると、出來ないながらも獨力で行らうとするのが普通、それを大和は、叔父の川越播磨も立て其身の稽も落さぬやうにと思ひ、此添役を願つたのであります、何人も斯うありたいものだ、是は昔ばかりでない、今日でも其通り、老巧の人を頭へ置いて事を遊ばすと皆な御大役を勤め果はす事が出來る、政府役人の内でも、之を蔑ろにする人は、やはり種々な攻撃を蒙るやうな事が、此開明の時節でさへもある位、况して昔は物事老人を尊み、年少を憐みます風が盛んでございましたから、若い者は老人の腕を籍りなければ成らなかつた、何でもこの大和のやうに、己の身を知るやうな人でなければ、天晴世の中へ名前を揚げることは出來ませぬ堀田大和は、川越播磨の事を申し上げて、御主君が御聽届になつたから、御前を退り叔父の播磨の處へ參り　大「叔父上、兩三日御加減は如何にございまするか　播「イヤハヤ、老人と成つては、誠に陽氣の變り目は何となく身体に應へる最うかなわい　大「イヤ、左樣な事を仰せられては、甚だ以て心ぼそい次第でございます

京城新報

京城の平凡化

従來韓國は東洋の巴爾幹半島として、禍機の伏蔵せる伏魔殿として列國の注意を惹きたりき、一葦帯水の日本に於てさへ恰も西藏の如く多くの秘密が伏在せるが如くに思はれたりき、従て浪人漂客の徒には手に唾して功名手柄を爲し得るが如く想像せられたりき、冒險家には一擧して奇利を博し得らるゝが如く夢想せられたりき、然るに日露戰役後我保護國となりて、統監府の設置せらるゝや、漸次に其眞相は認めらるゝに至れり、抑も韓國は何が爲に斯くも秘密國とし伏魔殿として世の注目を惹きたりしか惟ふに之れ其眞相を能く解する能はざりしのみ、多くの兩班と稱する階級が生存上の必要よりして極て陰險なる手段を以て政權爭奪を事とし、之が爲に王室までも此禍中に投じ、勢ひ王室は陰謀の中心たるが如き觀を呈したりき是を以て外間より觀測すれば如何にも陰謀禍機の伏在せるが如くに見へたり、陰雲常に鎖りて今にも暴風暴雨來らんとするが如くに感ぜられたりき、斯る形勢なれば日本の新聞社は勿論世界の大新聞社迄が通信員を派遣して其實況を通信せしめたりき、然れども何處かに不可解の所ありて容易に其眞相を究はむる能はざるの觀ありき、然るに我保護政廳の置かるゝや鋭意以て王室の肅清を斷ずると共に政權爭奪の陰謀を嚴重に取締りたる結果は所謂秘密なるものは消へ失せたり、伏魔殿の如く思はれたる京城は何等の不可思議もなき平凡なる京城となれり、要するに大なる秘密國の如く思はれたる原因は無爲徒食の兩班等が生存上より政權を握らんとして極端なる陰謀を企て、其目的を達する爲に王室の勢力を利用せんとして頻々王室に出入せるを以て王室が陰謀の中心たる姿を呈したるのみ、今や此等の秘密は一々訐かれ何等其間に奇蹟なきを認むるに至れり、之れ統監政治の庇蔭なり、斯くして京城は政治上に於ける陰謀の跡を絶ちて平凡化し従て殆ど地方的となれり、大坂毎日の特派員羽田氏の如き此地を去るに臨で余輩に語て曰く、「新聞より見る京城は最早地方的となりて廣島或は熊本と異らず従て特派員などを置くの必要なきに至るべし」と、然り之れ羽田氏のみならず之と同一なる意見を持する人少なからざるべし、而して京城が斯く平凡化し來りたることは最も喜ぶべき現象なり、政治に於て平凡化したる京城は經濟上に於て半島の中心たらんとす、換言すれば浮誇なる京城は眞面目の京城たらんとするに至れり、經濟上の發達は政治と反比例に進歩せんとしつゝあり、余輩は京城が陰險なる政治的紛爭を脱却して經濟發達の現象を呈し來れることを喜ぶものなり、更に進んで眞に半島經濟の中心たるに至らん事を希望するものなり

東京電報

▲芝増上寺出火 本日午前一時芝公園内増上寺本堂西北の床下より出火[illegible]嫌疑者一名其の場にて捕はる

▲日露戰爭救恤 日露戰爭[illegible]ものも更に七月末迄に届出ざるべから[illegible]

▲郡長韓國差遣 島根縣安濃郡長授村一氏韓國に差遣仰せ付けらる

▲武官の新補

補陸軍運輸部釜山支部長	工兵少佐	千葉籟三郎
補騎兵第六聯隊長		中江虎臣
[illegible]		

（以上一日發）

外報一束

▲獨逸墺國援助 獨逸は列強に通牒を發し墺太利國のボスニヤ、ヘルツエゴヴキナ併合を承認したる露國の宣言を支持せんことを求めたり

▲露國政府屈伏 露都來電に據れば露國政府が獨逸の要求に服して墺國のボスニア、ヘルツエゴヴイナ二州合併に同意したるに對し當地の民衆は非常に憤激し居れり而して獨逸此の事を露國に要求するに當り露國若し此の要求に應ぜずんば獨逸は動員を決行せんのみと通告せしかば露國の内閣大臣は直に獨逸の要求に同意したり

▲英獨海軍實力 獨逸軍事批評家グドケ陸軍大佐は千九百十二年の初期に於て英國の有すべき戰鬪艦十六隻に對し獨逸は最新式最有力の戰鬪艦十三隻を有するに至るべきことを確認せり

▲總徐督の辯疏 徐總督は巡警道、左史參贊、各省巡撫、蒙務局等の冗官を設け親近者を用ゐたりとの彈劾を受けたるに對し巡警道は既に廢止に決定したるも巡撫、參贊は東三省施政上缺くべからざるもの又蒙務局は蒙古開發上設置の必要あり之等は政費節減のため廢止すべきものにあらざる旨上奏辨解したり

▲日英博覽會 千九百十年を以て美術工藝製造品其の他人の產品を網羅せる規模廣大なる日英博覽會をシエクアーズ、ブッシユに開催する旨公式に發表されたり英國に於ても既に著名なる人士が計畫に參加し居れば此の博覽會は非常の成功を見るべしと思考せらる

▲英國外相成功 維納來電に據れば平和の維持は十分保障せられたるが如し英國外相サー、グレー氏は墺國との外交談判に成功し英墺兩國の間に協商成立せり列國の代表者は塞耳維に向つて已に列國の同意せる宣言書を墺國政府に發送せん事を勸告する筈而して塞耳維をして屈辱の位置より救はん爲に英國は追て伯林條約第二十五條の廢棄に同意すべし墺國皇帝は英國政府の盡力を非常に喜び居れり

雜報

●御渡韓紀念章 勅令を以て皇太子殿下渡韓紀念章制定の件を公布せる事は既電の如くなるが右紀念章は金銀の兩種とし明治四十年十月皇太子殿下御渡韓に關りたる日韓兩國の皇族及び奏任官以上のものに限り之を頒賜し本人に限り終身之を佩用し子孫之を保存する事を許さる

●韓皇親耕復興 韓皇には勸農の思召を以て古典を復興せられ本月五六日頃より東籍田を親耕遊ばさるゝ旨仰せ出されたるが其詔勅は左の如し

詔して曰はく朕が曩きに地方に巡幸したる本意は實ら我赤子の疾苦を詢訪して產業を獎勵するに在り民の產業は農を大本とす今や春照載陽の候正に朕が本意を實施するの時期なり郊洞に親耕するは我家禮なるも寢久未だ擧らざるは殊に闕典に屬す且稼穡改良が時宜に允合するを以て四月上旬内に當り朕が東籍田を親耕して國民に農を懋め模範を示さんとす爾大小の臣民咸朕が意を体せよ

●漁業税納付書 漁業税法の規定により漁業税は納付書に收入印紙を貼付して免許狀許可狀又は鑑札を交付したる官廳（理事廳、觀察道、府郡）に差出す事となれるが此れに要する納付書用紙は農商工部より日韓の地方官廳に配付しあるを以て納税者は當該官廳に請求すれば直ちに交付さるべし

●度量衡の委託販賣 農商工部は新度量衡を普及せしむるため目下各地に廿一名の委託販賣人を定めて販賣せしめつゝあるが日韓人共其の便宜を感じ其の販賣を望む者多きを以て今回三宅事務官を黄海道方面に梅田技手を木浦方面にそれぞれ出張せしめ委託販賣人を定めしめつゝあり因みに日本人にして委託販賣者たらん事を希望する者は直接農商工部に申出づる者ある由なるが此等は地方官を經由して申出づべしとの事なり

●日本度量衡の取締 韓國度量衡は昨年より日本の制度と同一のものとし此れを各地に販賣して普及せしむると共に其の取締りも漸次進行するの運びとなれるが日本製の度量衡は韓國に於て日本度量衡法に適用せられざるため其の不正なるものを日韓共使用するの虞あり（韓人の使用するものは取締り得）遠からず此れを取締る事となるべしと云ふ

●廣梁灣の鹽田工事 廣梁灣の鹽田工事は愈々本月下旬より着手すべき筈にて之れが工事の設計準備として近々塚本技師外五名は同所へ向け出張すと

●地方自治体的團体 従來種々の名稱の下に自治体的の團体ありしが韓國の現狀は未だ自治制を布く程進歩し居らざるを以て私の會合は別とし苟も自治を意味する團体に對しては内部大臣は當分之れに認可を與へずと尚團体に於ける賦課的經費の取立を嚴禁し地方費法の實施と共に徐ろに地方自治に移るの方針なりと

●俸給給與差額廢止 將來日本人の雇聘韓官吏は其の前職の俸給が韓職の俸給より高き時は其の差額は手當として支給せらるゝ事となり居りしが昨日勅令第四十二號を以て此れを廢止されたり右は四月一日より統監府給與令改正され其の給與額が減せられたるさ均衡を取るためなりと

●本年製鹽の初結晶 本年度朱安に於ける製鹽は三十一日付を以て二百六十斤の初結晶ありたるが先月下旬降雨なかりしならば今回は早く結晶したる筈にて昨年は四月一日付にて初結晶を爲し百五十七斤を得之れを本年度に比すれば一日遅く愈々製鹽の盛んに製出せらるゝ時期は五月以後なりと云ふ

紳士錄出版の趣意

韓半島の社會的狀態は今尚は混沌たり、社會の舊組織破壞せられて新組織將さに成らんとするの時代なり、所謂破壞と建設との過渡時代なり、故に半島國民も在留外國人も皆此渦中を脱する能はず、從て各個人の信用程度を判別すること容易ならず、之が爲に總ての取引に於て圓滑を缺くの例決して乏しからず、弊社は茲に見る所ありて紳士錄の編纂を企てたり、然るに韓半島全部に亘りて之を調査するには多くの日子を要するを以て當面の急需に應する能はず、茲に於て先づ京城龍山に在住せらるゝ日韓清英米佛獨其他の紳士全体を擧げ豫約方法によりて出版し以て世の急需に應ぜんとす、思ふに京城龍山は目下半島の中心なり、此中心の地に在つて經營の重任に當らるゝ紳士を最初に紹介するは將さに當を得たるものなりと信す、而して掲載する紳士の部類は政治家軍人官公吏商業家工業家農業家醫師辯護士教育家宗教家新聞記者銀行會社教會寺院倶樂部組合等にして社會の各階級を網羅して漏す所なし、之を以て本書は公私の實務に鞅掌せらるゝ諸君には欠く可らざる要書なりと信す、庶幾くは續々豫約御申込みあらん事を切望す、

明治四十二年三月

京城新報社

●兩道警察署長會議 忠清南道は四月十一日より三日間公州にて江原道は二十日頃より春川にて管内警察署長會議を開催するを以て内部警務局より齋藤警視同會議に臨席のため出張する由

●面長希望者の運動 面長職制定せられ之を判任官となすの議あるは既報の如くなるが此の事傳へれしより各地方共面長の希望者頗る多く彼等は郡守の門に集まりて運動するもの多く郡守中にも請託によりて面長を任命せんとするの形跡ありと傳ふ

●昨年韓國輸出鑛物 昨四十一年中韓國より外國に輸出したる各種鑛物の輸出別を擧ぐれば左の如し

金鑛	一五九五三三、五五	四四六七四、圓
鐵鑛	九二一二九五六三、〇〇	一六六八〇三、
銅鑛	四六三〇七〇、〇〇	九七四、
黒鉛	九六三四九五、〇〇	九六九三五、
石炭	六九八七、四四	四五三三六、
銅	二六三三一五、〇〇	六四九七、
其他の鑛物材料		二〇〇三四、

●澤田地方局長の訓示 地方官々制の改正と共に地方に日本人主事を増員することゝなり今般内部地方局員中より其の撰に當りたる北森、鮫島、粟、内藤、水野、大林、安立氏等の赴任に際し澤田地方局長は官紀の振肅、法規及先例の知悉、地方事情の知悉及地方費法の發布に伴ひ地方事業の勃興等に就き一場の訓示を與へたり

●支那鹽密輸入探知 忠清南道庇仁郡一方面々長久浦客主李正會方に多量の支那鹽を隱匿しあるを其筋に於て探知したるに密輸入の疑あるを以て該家に就き取調たる處果して隱匿しありたるが李の陳述に依れば客歳支那人の乘込める支那船二隻に支那鹽一千九百斗餘を積載し來りたるを以て之れを購求せんとしたるも當時所持金なき爲め同道舒川邑内居羅永信（現今舒川財務署書記）より資金を借入れ毎升八錢宛にて買受け爾來諸方へ賣捌き現に千斗餘を所有せるも該支那人の住所氏名は不明なるに依り轉賣を禁じ目下保留しつゝありと

●新韓民法頒布禁止 桑港にて崔正益なる韓人が發行せる新韓民報（第百二十二號）は治安を妨害するものと認められ内部大臣より其頒布を禁止されたり

●驛屯土引繼難 東拓會社に於ては先日より社員各所に出張して土地の調査並に各種の狀況視察中なることは既報の如くなるが追々出張員も歸省したるに就ては驛屯土の引繼ぎにも着手する筈なるが元來同地所は其筋にても精密の調査を爲し居るものには非らず所謂韓國式の杜撰なる帳簿を基礎と爲しあること故實地と書面とに著しき差違あることは當局者も自認し居れることにて殊に狡猾なる小作人等は上田と下田とを取替へんとするもあるべく又は小作權を譲渡し居る者或ひは私有地の混交し居れる者等其困難は名狀すべからざるものある由なれば愈々實地の引繼ぎを爲すに至つては其紛擾は容易ならざるべしと云ふ因みに記す農商工部の所管に屬する未墾地すら苦情の絶ゆ間なき由なれば驛屯土の如き土地に對しては紛擾一層甚だしかるべしと

●内部次官の歸任期 東上中なる岡内部次官は今明日中に東京に於て伊藤統監に會見したる上直ちに出發歸任する筈にて遲くとも五六日頃には歸着すべしと云ふ

●木内次官の歸任期 平壤に出張したる木内農商工部次官の一行は昨日歸任の豫定なりしが途中鎭南浦に向ひたる由にて當地歸着は三日頃なるべしと

●平南線の測量開始 平南鐵道敷設工事は用地の買收に先立ち豫定地測量の必要ありとの事なるが右は昨日より岡技師主任として第一次の南浦方面より之を開始せりと

●巡査募集員の出張 内部警務局在勤藤田警部、中島巡査部長の兩氏は巡査募集の爲本月五日出發熊本、廣島兩縣へ出張すと

●日本人會組織計劃 慶尚南道梁山、勿禁、骨山の各地に日本人の居住する者四十餘戸に達し隨て教育及び衛生事項等に關しては日本人會設立の必要を感じ右各地の重なる人々過日會合して組織上の協議を開きたるが其評議員として梁山邑内に三名、勿禁三名として夫々推薦を了せし由

●調査局の技師増員 臨時財源調査局に於ては從來四人の專任技師を置きしが製鹽事業の爲め一人を増加し五人となしたりと

●群山開港十年祝賀 來る五月一日は群山開港十週年に當れるが右は單に日本居留民側の祝賀とせず群山在住日韓人合同の祝賀として同港在住の韓人をも會員とする事に決定せりと

●大邱理事廳工事入札 大邱理事廳舍の建築費は三萬餘圓にて近日起工し來九月中には落成する豫定なれば來月中旬工事請負の指名入札を執行する筈なりと

●一昨日入港の船舶 一昨日仁川港に入港したる船舶は大坂仁川間の定期船厦門丸安東縣航路船の滿洲丸の外社外船の太明丸の三隻なりしが厦門丸滿洲丸の二隻は即日出港し昨日は一昨日入港の太明丸と昨日午前入港の大阪仁川間商船定期船木浦丸の二隻碇泊し居たり

●頭本氏の茶話會 元ソウルプレス社長頭本元貞氏及び同春子夫人には留別の爲め來る七日午後四時よりツンタク邸に於て内外の知友を招待し茶話會を催す由

●師範卒業生の任命 官立漢城師範學校卒業生速成科二十九名講[illegible]

●警察官教習生配置 過般施行したる警察官採用試驗に合格した[illegible]

●農商工部廳舍建築 元衛戍病院跡に新築さるべき農商工部廳[illegible]

●各韓人學校の始業 韓國各學校は從來の慣習に從ひ新學期の始業は四月十一日也と

●大岡日報社長東上 京城日報社長大岡力氏は觀光團の用務を帶び明三日東上すと

●滑稽新聞の發行 龍山榮町に於て本月十日より韓國滑稽新聞（毎月二回發行）を發行すべしといふ

●敍任辭令

大韓醫院技師 齋藤謙次
任内部技師兼任大韓醫院教授敍奏任官三等
水原郡守 金寛鉉
陞敍奏任官二等

公人私人

▲指宿武吉（千葉農林學校教授） 一昨三十一日入京牧野旅館
▲入交済江（同上） 同上
▲植木秀幹（同上） 同上
▲大關久五郎（東京高等師範學校教授） 三十一日入京藤屋旅館
▲北尾榮太郎（石川縣農業株式會社取締役） 三十一日仁川に向ふ
▲藤田治竹（海邊警察署長） 昨日歸任

近事片々

▲親耕 親蠶の古慣例を復して東門外に親耕の式を擧げらるべしと聞く之れ甚だ美事
▲我衣 手は露に濡れつゝの天智天皇の古歌さへ想ひ出され優に慈民愛撫を感ぜらる
▲皇室 と人民との接近は何事にまれ美事かし輔弼の臣は常に此心掛けを要する也
▲高き 樓に登りて見れば煙り立つ民の竈は賑ひにけりの歌こそ王者の心なるべき也
▲韓國 に於ける紙製造は前途甚だ有望也之れ或は然らむ其原料は隨分豐富なればなり
▲地方 に行き見れば山楮は何れにもあり若し之を培養すれば良好の結果を見るべし
▲宋秉 畯東京に於てコールブランの電氣水道賣却に盡力しつゝありとは事實なりや
▲之に 附帶せる宋秉畯等の計畫なるもの〻事實なりや早晩其消息は判明し來らん乎
▲李鳳 來も之が爲に渡日せりとは少しく穿ち過ぎざる乎併し陰謀は其間にあるべし
▲統監 府に於て近々冗員淘汰の快擧あらんとの説あり果して事實ならば眞に快事也
▲然れ ども適材諸共の淘汰は非なり淘汰は宜しく其不適材に向て斷行するを要す也
▲併し 或る意味に於ては官紀の振肅ならん然らば其鑑識大に透徹せざる可らざる也
▲惟ふ に統監府のみならず韓國側に勤むる日人官吏にも此事あるが當然ならん非乎
▲啻に 日人官吏のみならず韓人官吏にも之を斷行するの必要あり之れ至當の論理也
▲日本 の對清政策更に振はず總ての懸案問題今に何等の解決なし前途甚だ心細し矣
▲清國 は此等の懸案問題を米國に訴へて海牙仲裁々判に付せんと云ふに至れり噫々
▲米國 が之を承認するや否は問題也惟ふに米國と雖も表面之に賛成はせざるべき也
▲田中 宮相も愈々辭任せざるを得ざるに至れりと云ふ左もあらん左もあるべき事也
▲後任 希望者は續々あるも結局牧野伸顯氏の手に歸せんと或は之れ適任者なるべし

▲芝増上寺出火 本日午前[illegible]時芝公園内増上寺本堂西北の床下より出火し本堂素雲閣通仙橋護國殿ノ全部を燒失し午後二時半鎭火す原因は放火なら[illegible]

▲日露戰爭救恤 日露戰爭[illegible]ものも更に七月末迄に屆出でざるべからず而して八月より審査を開始するにつき年内に金員を交附することは難かるべし

▲武官の新補 [illegible]濃部長授村一氏韓國に差遣仰せ付けらる
補韓國駐屯軍參謀 陸軍騎兵實施學校教官 岡本 功
[illegible] 騎兵第六聯隊長 中江 虎臣
(以上一日發)

官立漢城師範學校卒業生速成科二十九名[illegible]通學校副訓導の許狀を與へ本月中旬を以て夫れ〱普通學校へ配置すべしと

過般施行したる警察官採用試驗に合格した[illegible]して二週間の教育を受け殘三十名は[illegible]教育を施して各道に配置すべしと

[illegible]元衛戍病院跡に新築さるべき農商工部廳舍[illegible]同所なる建築物は昨日より取崩しに着手

京城居留民團公文

京城居留民團告示第五號
京城居留民團立京城中學校設置ノ件居留民會ノ議決ヲ經理事官ノ認可ヲ得タリ
明治四十二年四月一日
京城居留民團民長代理
助役 林田茂七郎

雜報

●民團の種痘施行日割 當京城居留民團役所に於ては來る五日より左記日割を以て在留民の種痘を施行する由

▲四月五日(旭町一丁目歌舞伎座)
和泉町、竹添町、獨立門通、吉野町、岡崎町、古市町、御成町、照義門通、西大門通、光化門通、新橋通、羽衣町、米倉町、太平町、長谷川町、南大門通、相生町、幸町、北米倉町、茶屋町、蓬萊町、旭町一及二丁目、本町一丁目、同裏通

▲四月六日(南山町三丁目本願寺別院)
旭町三及四丁目、本町二三及四丁目、南山町一二三四丁目、倭城臺、壽町一二丁目、明治町一二三丁目、曙町、黃金町、長橋通、三角町、廣川町、東雲町、鐘路通、永樂町一丁目、玉川町、大和町一二三丁目、壽町三四丁目、新町、本町五六七八九丁目、東西四軒町、初音町

▲四月七日(本町七丁目京城座)
櫻井町、永樂町二三丁目、花園町、若草町、竹園町、同胞町、光熙門通、芳山町、紅葉町、黃橋通、中町、東大門通、惠化門通、大井町、船橋町、水標橋通、琵琶町、敦化門通、笠井町、二葉町

▲四月八日(龍山十五間道路久木田醫院)
青葉町、龍山軍用地一圓、

●賣國奴又現はる 曩にも辨護士石山某が海軍の秘密地圖を露國大使館に賣却せんとして逮捕され第一審に於て既に有罪と決したるが昨今又々横須賀軍港の秘密地圖及鎭守府所管の水雷埋設區域其他數種の秘密地圖を露國大使館に賣附んとて度々同大使館に出入するものありとの事に憲兵隊にて嚴重に捜索中右は横須賀市中里二百廿三元横須賀海兵團附海軍兵曹長功六級宮田三五郎と知れ先月廿七日同人が上京したる處を取押へ目下嚴重に取調中なりと云ふ

●亂暴な客 仁川花町二丁目八番地友永虎吉(二五)と云ふは一昨夜四人連れにて同地山手町二丁目[illegible]に登樓し[illegible]時頃まで飲み續けたるまでは目出度かりしがイザ勘定となるや代金四圓十錢の所四人共懷中無一文なるより□家にて□一名附け虎吉の自宅に赴かしめたる所虎吉は仲町一丁目東あられの前に至りし頃同案も突然前記の仲居を毆打し逃げ去らんとするより仲居は止むなく最寄警察へ[illegible]出張を仰ぎたるも虎吉等は何れにか姿を隱したれば警官は仲居を諭し自宅に歸らしめたるが揃ひも揃つた亂暴男もあるものかな

●鼻柱を折る 明治町一丁目四十九番戸繪葉書商徐文俊(三十)といふは昨日午前十時半頃本町一丁目にて繪葉書の露店を出だし居る中韓人浦青沼といふ者が店前きに來りて雜言を並ぶるより憤りて之を突き除けたるに對手も默つて負けては居らず何をと言ふより早く徐文俊の鼻柱を目かけて打ち降したる鐵拳に何かは以て堪るべき徐文俊は哀號一聲鼻口より迸しり出づる鮮血を衣類に滴らしつゝ其筋に屆け出でたるが結局衣類洗濯料として青沼より金子五十錢を仕拂ふ事となりて放還せられたり

●搔拂ひ賊の逮捕 大坂市西區九條番地不詳生れ當時京城大和町三丁目寺崎方居留硝子職八木久治(三十)といふは昨年二月中旬頃平壤大興郡三里落井高次郎方に同居中家族の隙を覗ひ風通れ召綿入一枚外三十八點價格百三十九圓餘を搔拂ひて逃走したる者なる事發覺し一昨日其筋に逮捕せられ身柄は理事廳内檢事局事務取扱所に送致せられたり

●阿呆陀羅經 チョイト出ました生臭坊主が天ぷら口にて出多良目でまかせ、辨舌出します阿呆陀羅經は不景氣小言のいろ〱さま〱店の小僧さん賣れぬで大屈藝者女郎さん火鉢で欠伸、ソコデ生臭氣轉をきかした腹で茶沸した臍の宿がへ命の洗濯うさ晴しゴタ〱〱〱思惑見越の金巾木綿れ染みた樣に倉屋の住ひ店には花客の影さへみへず借ッた金にも利子さへふゑて角のとれたる赤鬼からは居座り催促は延べも出來ぬドーなるものかと青息小言ゴタ〱裏屋夫婦の喧嘩の花を咲かすれこりを尋ねて見たら自家の宿六底なし酒で毎夜三合が四合にのぼり働き三分で遊びが七分た手すき仕事に女房がために洗ひ洗濯貯蓄の金を探し出しては酒屋へ走り升の立酒舌うち鳴らし戻りや小言で喧嘩の花よゴタ〱〱〱

●巡査に慰勞金 釜山警察署在勤巡査野々上榮藏氏は過般詐僞取財犯人逮捕の際負傷したる廉に依り本日付を以て療治料として金二百餘圓を給與されたり

●仁川の天然痘 仁川の天然痘は益々猖獗を極め毎日一名の患者を出し居れるが一昨日花房町派出所の巡査が同地萬石洞を巡回中白濱彌市(四三)なるもの天然痘に罹り居るも警察に屆出でをなさず自宅にて療養を加へ居ることを發見し直に嚴重なる消毒を行ひたる上彌市を避病院に送りたりと又仁川花町二丁目左官職芳田竹一の長女ゆき(三二)も一昨日同病に罹り即日避病院に收容せられたり

●狂犬にあてらる 京城本町五丁目大上友次郎方店員大西知三(三十)は一昨日旭町一丁目國枝博方飼犬のために左股部を咬傷されたれども診察の結果狂犬にあらざる事判明

●新泥棒の失敗 京城東大門外崔德基(二十八)南部后洞二十四統五戸金景雲(五十)の二人は一昨日午後七時半頃本町七丁目二七番戸味噌製造業松本虎一方裏口に積みありし新約三十貫目餘を竊取し將さに逃亡せんとする處を主人に發見せられ其儀警察署に突き出されたり

●教習巡査實彈射擊 内部巡査教習所にては昨一日午前九時より午後四時まで奬忠壇に於て教習巡査の實彈射擊を執行したり

●滑稽新聞の内容 來る十日龍山榮町同社より發刊さるべき滑稽新聞第一號の内容を聞くに、京城民團の大紊亂といふを發頭に暗黑なる仁川、赤裸かの宋秉畯、中村再造のれ家騷動など頗る奇拔なる記事を收むると共に卷中嶄新なる諷刺畫を挿入すと云へば韓國現時の嗜好に投すべきは受合なり

●波津花 魚遊痴史
(新町遊廓南山樓の新妓)

▲春●海● 初見世春海の宵から勝多浮れ男波が寄せて來る
▲小●輻● 可愛小福が手招きすれば紙幣がひら〱線起棚
▲南●絲● れ寄り南絲の愛嬌見せて手練手管で嫖客を引く
▲鈴●香● 腕に撚かけ振つて出たは音に其の名も鳴る鈴香
▲衣●重● 粧飾る衣重の下紐解けて夜毎しつぽり雪の肌膚
▲桔●梗● 露をふくんだ桔梗の容姿濡れて見たさに狂ふ蝶
▲喜●蓬● 直ぐに金滿家れ客が喜蓬眞に目出鯛よい源氏名

●新劇合同團を觀る 三輪、西二俳優の外に興行界の策士吉高錦等の組織せる同團は曩に歌舞伎座に於て開演せしも寒氣の爲め只好評を博したるのみにて、思はしき結果を得る能はざりしは評者は頗る氣の毒に堪へざりしが、今や陽春の好季に際し捲土重來の勢を以て壽座に開演し初以來大入の好景氣を呈し居れるは結構の至りなり、さて一昨夜は例の不如歸なりしが同劇は新派の忠臣藏とも云ふべく如何なる團体が來りても之を演せざるものなく、而かも一として見るに足るべきものなかりしが、三輪の中將と西の武夫とは確かに韓國にては未曾有の上出來なりし、殊に三輪の中將は病室に於て醫師と問答の際「これはかりは人間の□」と深刻なる句調で一寸思入れを見せア、……と笑ひに誤魔化せし邊りは到底凡骨の眞似得ざる妙味ありし二役慶子は大抵の役者は多く惡婆になりたがる者を飽迄も男爵家の母堂としての品位を保ち一家を思ひ子孫を憂ふるの眞情溢れて見へたるは感服の外なし、西の武夫は曾て名古屋に於て喜多村綠郎の浪子に附合つて大に仕込まれたりと聞きしが、逗子の海岸に於ける訣別の邊は頗るアッサリとやつてのけた處は從來韓國に來りし有象無象よりは確かに數段の進歩あり只此優は變化に乏し否變化は寧ろ多きも其變化の道筋が千遍一律なるは數回見た目の評者が皮肉の言なり、池田の千々岩は甘いもの二役加藤夫人は咽喉を捲きし繃帶がイヤニ目障りとなりドウ見ても子爵夫人の價はなし、或る肉屋は待合の女將位なりと云ひしが穴勝ち惡口とも思はれざりし、上田の浪子元より適り役とて惡しきとには非ず只優の調子は金切り聲で柔らかき處なきと體の堅き處が幾分其技藝を殺伐にする嫌ひあり、相變らず達者なのは稻葉に日東、松井に沖野等で何をさしても間違ひなし是等の諸子が一座を引立たしむる功勞は多大なるものあり、甲東の山木も滑稽のみに陷らざりしは宜し、照子の豐子は頗る宜敷との評判なりしも見落したるは遺憾千萬なり(もの字)

●演藝 壽座本日の替狂言は藍題齋藤星瀾作將棊島全十二場にして其場割及重なる役割は左の如し
場割● (第一)天神裏門成瀨の宅(第二)天滿橋上將棊島(第三)中の島公園(第四)餅字樓の庭園(第四)同樓上の廣間(第六)同樓裏手(第七)豪商成瀨源吉の宅(第八)教員松岡垣雄の宅(第九)菓子會社事務室(第十)同店前往來(第十一)田島の妾宅(大詰)成瀨宅大廣間
役割● 坂本俊雄(西)成瀨源吉(沖の)母れせい(稻葉)質商田島(日東)教員松岡垣雄(一池田)愛妾きめ(上田)畜生大脇(三輪)

●韓語獨習

日語	韓語
明後日、持つて來ましよう	モーレイ、カヂョー、オカエッソ
虎の肉を、喰ひますか	ホーラキーコーキウル、モクソ
喰ひます、味も甘いです	モーゴーヨ、マットタルアヨ
豚の肉を、ドーシマスカ	トヤーチコーキーウル、オッタッカイハーオ
豚の肉は、柔かで隨分喰へます	トヤーチコキヌン、ヨヌハコ、モアルヤンハウエーヌ

《平民文庫》

[illegible] 注せしむるも一方便ならん(太平洞八)▲頃太平湯の番臺に出て居る女は頗る無愛想[illegible]

ダモ少し御世辭を言ても損はあるまい(煙●酌●玉●)▲堀田玄蕃が領内の百姓を苦しめるの狀は現今の統監政治が在韓居留民を壓迫するの情況と髣髴たるものだ此時に於て佐倉宗吾の斯き義俠の人物は出て來ないかナ(豬ア鐘生)▲出れば直ちに逆磔、ウッカリ俠氣も出せませんよ(小僧)▲明治屋の顧客に丁寧なるには驚くの外はない僅かに食パン一斤でさへ毎朝御入用なら御屆け致しますと云ふ何程の利益があるか知らないが商人は皆斯くありたい、と、思ふのは自分の慾かしら(階町の女房)▲此の頃の宵外を歩いて見ると堂々たる畜生連がラッパ節か何かを大きな面をして唄いつゝ歩いて居るが縱令古めかしくとも野暮であらふとも畜生は東湖先生の正氣の歌か山陽先生のヘコの歌を唄ふべきである、若し夫れを謠ふのが厭ならば攝り太のステッキを振り回してニヤケ男の頭を撲り飛ばして歩行が宜しい、色氣付いた猫が春に進つた樣女の尻を追ふて賣ろい聲を氣取て出すなぞは動物は物動でも人間のするとではないよ(座間尾美郎)▲僕は坊主攻擊生である『コグチ』から攻擊と出かける、旭町一丁目大師堂風閑寺にては近頃魔風戀風吹き荒れて忠義坊主は出て終い例の蛸坊主は前科者を執事として信者を丸めんと仕て居るが信者の方では其手は桑名の燒始でよくなくて其手は大師の蛸の足なかかく乘らぬに乾燥して容海の屑を背の二仲人を入れて專ら運動して居るそうな(旭町みノ字)

無烟煉炭
蒲鹽特徳 用燃料 無烟煉炭
●特色 火付善く火力耐久價格低廉
●用途 煖爐、竈用に適す
●周防德山海軍省煉炭所東鄰
谷口無煙煉炭工場
京城特約店 京城南大門通 電話六〇三番 巴商會
韓國一手販賣 京城太平町二丁目

▲無料紹介欄▼

人事部
店員入用 商業に經驗有る者履物業に從事したる人なれば猶宜し 本町五井上履物店（二〇六）
善良なる家庭の下女に雇はれたし 氏名在社（二〇七）

物件部
電話讓渡したし 本町一丁目 小川勝平事務所
電話讓受けたし 本町二丁目 小川勝平事務所（一九八）
工事用水揚ポンプ一臺賣渡し及貸し付けたし 長谷川町一丁目矢橋商店（二〇〇）
本町六七丁目近方にて毎夜二時間位英語を教授なさる方なしや 姓名在社（二〇三）
大坂朝日又は東京朝日新聞昨年の小說三四郎九の一〇所持者は讓與願いたし 大和町二の三八 三室（二〇四）

廣告

電話開通 九九〇 京城大和町二丁目 青雲亭

電話開通九三番 旭町四丁目 森安洋家具工場

電話開通 九五九 京城本町三丁目 和洋金物 辻清商店

電話開通 九五四 京城明治町一丁目 文房具雜貨商 小林民商店

○建築業 京城本町七丁目別府湯 中川卯之助 電話六九一
○多年の經驗にて建築の完全を期し料金は便宜御相談可申候也

九州セメント
今回大割引を以て販賣仕候間御用命被下度候
京城南山町一丁目電話三四四番 山村商店
龍山元町二丁目電話三三番 林藥店

鴨綠江特種木材九州セメント取次販賣
末口一尺八寸以上長さ五間迄其他各種材
京城旭町三丁目
建築業 柴田芝六 電話五六八番

韓國官報
市內配達 一ヶ月前金六十錢 三ヶ月前金一圓六十五錢 六ヶ月前金三圓二十錢
地方郵送 共（代金は必ず前金にて申受候）
韓國官報新聞販賣所 京城大漢門前 盛文堂（電話四二六番）

特約販賣自製
大上商店
漬物 味噌 醤油 製造元 京城本町一丁目
和洋酒、精米、穀物麵類、鑵詰、茶、乾物、荒物、食料雜貨、ビール、米糀、其他各種特約販賣仕候
何卒御用命に依り商品切手調進仕候
（電話二五一番）

電話開通 九九一番 京城明治町一丁目 金銀細工商 高木二樂堂

電話開通 九九七番 京城本町五丁目 富士の里茶舖

東京火災保險株式會社
明治廿年創立資本金一千萬圓
日本國火災保險業の嚆矢
代辨店 山口呉服店
事務所 京城本町二の三 電話九

開店五週年に付大賣出し
謹啓陳者時下陽春の候各位益々御清榮奉大賀候降て弊店儀開店以來茲に五ヶ年に相當し其の間大方諸賢の御愛顧に因り日に月に繁榮に赴き候段難有奉謝候就ては平素の御眷顧に酬へんが爲め三月廿五日より四月廿四日迄滿一ヶ月間一割引の減價を以て販賣仕候間何卒多少に不拘御用命仰付下され度偏に奉希上候

美術書畵 襖、壁、天井張 京城蓬萊町一丁目 桂萬吉

來ル四月一日ヨリ賣捌配達開始仕候

▲清潔の下宿▼
客室の清潔ご調理の美味ご御扱の懇切とを特色とし下宿營業仕候間賑々敷御投宿の程御願申上候
▲懇切の下宿▼
京城本町二丁目十番戶横小路（元花屋跡）かめ屋

看板 ビール一本 四品 金一圓
頗るハイカラの酌婦付
明治町二丁目 富士村小店横入 敷島

諸傘並に提灯類 印入 和洋蠟燭あり 京城明治町一丁目 大島商店

仁川宅支店

◎氣候變化 牛乳 ◎牛乳（良・純）消毒
韓國畜產株式會社 南大門外（電話八〇八番）

三一館
焦心單志多年實驗の一特有器械を以て嗅覺世界に於ける有名なる諸機械を應用し種類豐富なる目録を組製し新案を施し多年の經驗を以て
京城本町五丁目 三一館 通信販賣一件一圓特別二圓

統監府御用 諸官衙人力車 荷物荷造及運搬
營業 本店 京城明治町一丁目（電話七三〇番）
伊藤組

銘茶 京城本町 富士の里茶舖

土耳古金口葉直輸入
GDS
ミヤリベンイ

愛喫煙家諸賢
一度本品を御試用相成候得ば如何に風味に富み如何に芳香にして又健康に害無きやを知り給わん
一、本品は有名なる葉の產地土耳古サモスに於て煙葉の粋を拔き精製したるものなれば風味の卓越なる烟草自然の香氣を保有する等實に他品の遠く及ばざる所なり
二、本品の尤も誇りとする所は普通粗製品の如く身体に害を及ぼさゞる點にして烟葉採收後二ヶ年以上經過したる烟草を以て精製するによりニコチン量極めて少なし
三、本品は永久の御愛喫に資せんが爲め特に日本支那朝鮮に於て破格の安價を以て販賣せり
是非愛喫烟家諸彦の御試用を偏に御勸め致候
如何に口當りの好き、如何に芳香なる、如何に健康に害なきか、而して如何に經濟的なるかを知り賜はんことを

直輸入元 京城明治町一丁目（大坂屋前）シェリス商會
一手販賣 特約店 京城黃金町 井出商店 電話一九〇番 電略キ

精良石油賣出廣告
旗票石油は
光力强度鮮明なり
容器美麗堅固なり
容量充滿なり
無色透明なり
臭氣極少なり

各位益々御榮泰大慶至極に奉存候今般弊社の出張所を當國に設け旗票と稱する最上等石油を輸入し精々廉價に販賣致し候間御試の上精々御請求の程偏に奉願候 敬白

ライジングサン石油株式會社
韓國出張所
特約販賣店
仁川本町四丁目 仁川英油組合
仁川海岸通二丁目
釜山本町二丁目 釜山英油組合
京城本町三丁目 京城英油組合

純良 乳
牛乳元祖 京城大和町一丁目 平山牧場 電話百三十三番

營業科目
活版、活字鑄造
石版、銅版
木版、彫刻
コロタイプ版
寫眞版
亜鉛版
製本、裝釘
日韓印刷株式會社
本社 京城明治町三丁目 電話（三二三番）
東京出張所 東京京橋區南鍋町一ノ十 電話新橋（三九六二番）
今般日韓書房印刷部を分離し日韓印刷株式會社と改稱し從來の業務を繼續仕候間倍舊の御愛顧を願上候

會席御料理
本町八丁目 富士見樓

神田組

京城 株式會社 第五十八銀行 電話番號五十八
資本金三百萬圓
爲替取先組
畿內 大阪、京都、西陣、見、伏奈良、郡山、八木、高田、田原、本貝、堺、堀、岸和田、御影、兵庫、神戶、住平野、吉、
東海道 東京、橫濱、千葉、大津、甲府、靜岡、沼津、濱松、豐橋、名古屋、宇田、熱田、龜崎、四日市、津、山田、桑名、松阪、
東山道 彥根、八幡、大津、長濱、大垣、岐阜、多治見、前橋、伊勢崎、宇都宮、福島、若松、仙台、青森、秋田、
北陸道 小濱、福井、敦賀、鯖江、金澤、大聖寺、高岡、富山、伏木、新潟、七浦、能代、
山陰道 宮津、舞鶴、新舞鶴、豐岡、鳥取、米子、境、松江、濱田、
山陽道 龍野、明石、赤穗、姬路、西大寺、久手、大田、宅野、福山、鞆、府、尾の道、三原、吳、宇品、倉敷、笠岡、庭瀨、高梁、玉島、西江原、廣島、岩國中宮市、三田尻、德山、小郡、山口、柳井本津、平生、長府、小月、下關、萩、岡山、
南海道 串、御坊、田邊、新宮、和歌山、尾鷹、州本、撫養、德島、普通寺、丸龜、高松、八幡濱、川之石、宇和島、今治、郡中、西條、松山、三津濱、高知、
西海道 直方、飯塚、博多、福岡、若松、久留米、若津、中津、小倉、門司、行橋、後藤寺、佐伯、別府、長須、大分、臼杵、佐世保、唐津、伊萬里、牛津、呼子、長崎、佐賀、熊本、宮崎、鹿兒島、
北海道 函館、小樽、札幌、
台灣 臺北、臺南、
韓國 仁川、釜山、元山、鎭南浦、平壤、木浦、羅州、大邱、群山、安東縣、
濟

銀行一般の業務精々便利に取扱可申候

日本郵船株式會社 仁川出帆廣告
貨物及船客取扱店 仁川海岸通 郡回漕店 電話三九番 電話十番
●大連行（船客御斷）
新瀉丸 日正午時出
●釜山長崎門司神戶行
山東丸 四月十一日後三時出
●大連、太沽、牛莊行
高砂丸 四月廿二日正午時出
●大連、太沽、牛莊行
山東丸 月 日前五時出
●大連、太沽、牛莊行
酒田丸 四月八日正午出
●釜山出帆、元山、清津、浦鹽行
神丸 四月七日午後
御注意 御乘船ノ際ハ税關波止場ヨリ本船迄送迎船ニテ御送リ可申候送迎船ハ本船出帆ノ約五十分前ニ解纜ノ事

●新聞料 一枚金二錢 一ヶ月前金卅五錢 三ヶ月 六ヶ月前金貳圓 一ヶ年
●廣告料 五號活字十九字詰一行一回四十錢 特別 四號活字十九字詰一行金五十錢
發行兼編輯人 秋山忠三郎
印刷人 高木久馬太
發行所 京城西署西小門通 京城新報社 電話六六三番